

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

| | | | | | |
|-----------|------------------|-----------|------|----------------|------|
| 評価対象事務事業名 | 道路橋梁整備促進同盟会等事務事業 | | | 事業コード | 0699 |
| 担当課等 | 所属名 | 建設部 道路管理課 | | 担当係名 | |
| | 課長名 | 建設部 道路管理課 | 担当者名 | 建設部 道路管理課 浅沼 勉 | 電話番号 |

1. 事務事業の基本情報

| | | | | | | |
|---|---|-------------------|----------|-------------|--|----------|
| 総合計画体系 | 施策の柱 | 快適な都市機能 | コード 7 | 施策 | 都市活動を支える交通環境の構築 | コード 8 |
| | 基本事業 | 公共交通機関の利便性向上と利用促進 | コード 2 | 関連予算 費目名 | 一般会計 8款 2項 1目 道路橋梁整備促進同盟会等 事務事業(001-01) | |
| | 特記事項 | | | | | |
| 事業期間 | <input checked="" type="radio"/> 単年度 <input type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度 | | | | | |
| 事務事業の概要 | 県内の道路整備を促進するため、関係市町村が連携し、早期の整備実現に向け、関係省庁や国会議員等に要望活動を行う事業 | | | | | |
| 根拠法令等 | 特になし | | | | | |
| この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか) | | | | | | |
| 道路整備の早期実現を願う関係市町村の同意による。 | | | | | | |
| この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか | | | | | | |
| 要望活動に係る成果が求められる。 | | | | | | |
| 事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどうか変化したか。今後の見通しはどうか | | | | | | |
| 道路整備を支えるための制度がなくなり、厳しい予算状況となっている。 | | | | | | |

2. 事務事業の実施状況(Do)

| | | | | | | |
|---------------------------------------|---|---|--------------------------|---|----|-----|
| ①対象 (誰を、何を対象としているのか) | 盛岡市が加入する各種協議会、同盟会、会議等 | ⇒ | ②対象指標 (対象の大きさを示す指標) | A. 団体数 | 単位 | 団体 |
| | | | | B. | 単位 | |
| | | | | C. | 単位 | |
| ③手段 (事務事業の内容、やり方、手順) | 22年度実績(22年度に行った主な活動) ①各団体に対し「負担金等」を支払った。 ②事務局を所管し、総会事務(要望・研修)の執行及び経理決算を行なった。(2団体) ③各団体の事業に参加した。(21団体) 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 22年度に同じ。 | ⇒ | ④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標) | A. 協議会等の開催数 | 単位 | 回 |
| | | | | B. 要望活動回数 | 単位 | 回 |
| | | | | C. | 単位 | |
| ⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか) | ①負担金を支出し、各団体活動を支援する。 ②要望活動、研修等の各種事業を実施したり参加することにより、道路整備の促進を図る。 ③各市町村や国・県との連絡・協調を図り効果的な事業の進捗を図る。 | ⇒ | ⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標) | A. 要望活動の成果 【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】 | 単位 | 有・無 |
| | | | | B. | 単位 | |
| | | | | C. | 単位 | |
| ⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか) | 公共交通(バス・電車・タクシー)の利便性が向上し、利用が促進される | ⇒ | ⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標) | 1日当たりバス利用者数(単位:人) 1日当たり鉄道利用者数(単位:人) | | |

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

| 区分 | 指標名 | 単位 | 20 年度実績 | 21 年度実績 | 22 年度計画 | 22 年度実績 | 23 年度計画 | 24 年度計画 | 目標年度 目標値 |
|-----------|----------|-----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------------|
| 対象 指標A | 団体数 | 団体 | 23 | 23 | 23 | 23 | 23 | 23 | 年度 |
| 対象 指標B | | | | | | | | | 年度 |
| 対象 指標C | | | | | | | | | 年度 |
| 活動 指標A | 協議会等の開催数 | 回 | 23 | 23 | 23 | 23 | 23 | 23 | 年度 |
| 活動 指標B | 要望活動回数 | 回 | 15 | 15 | 15 | 15 | 15 | 15 | 年度 |
| 活動 指標C | | | | | | | | | 年度 |
| 成果 指標A | 要望活動の成果 | 有・無 | 有 | 有 | 有 | 有 | 有 | 有 | 年度 |
| 成果 指標B | | | | | | | | | 年度 |
| 成果 指標C | | | | | | | | | 年度 |

⑩事務事業に係る事業費

| 区分 | 指標名 | 単位 | 20 年度実績 | 21 年度実績 | 22 年度計画 | 22 年度実績 | 23 年度計画 | 24 年度計画 | ***** |
|----------|--------------------------|----|------------|------------|------------|------------|------------|------------|-------|
| 事業費 | A | 千円 | 1,624 | 1,288 | 1,276 | 1,269 | 1,269 | 1,269 | ***** |
| 財源 内訳 | ④国 | 千円 | | | | | | | ***** |
| | ⑤県 | 千円 | | | | | | | ***** |
| | ⑥地方債 | 千円 | | | | | | | ***** |
| | ⑦一般財源 | 千円 | 1,624 | 1,288 | 1,276 | 1,269 | 1,269 | 1,269 | ***** |
| | ⑧その他 | 千円 | | | | | | | ***** |
| | 合計(④~⑧)(=A) | 千円 | 1,624 | 1,288 | 1,276 | 1,269 | 1,269 | 1,269 | ***** |
| | 延べ業務時間数 | 時間 | 966 | 1,449 | 1,449 | | | | ***** |
| | 職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む) | 千円 | 3,864 | 5,796 | 5,796 | 0 | 0 | 0 | ***** |
| | トータルコスト(A)+(B) | 千円 | 5,488 | 7,084 | 7,072 | 1,269 | 1,269 | 1,269 | ***** |

3. 事務事業の評価(See)

| | | | |
|-------|---|--|---|
| 必要性評価 | ① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？ | <input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている | 理由: 道路整備が進んでいる。 |
| | ② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？ | <input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である | ↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 道路整備は、公共事業として整備しているため、その促進のための団体である。 |
| | ③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？ | <input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である | ↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 各市町村の意思によって加入しているため。 |
| | ④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？ | <input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である | ↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 活動の成果があり、今後も推進する必要がある。 |
| 有効性評価 | ⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？ | <input type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 向上余地がない | 理由: 財政的な問題から負担金の縮減や要望活動時の旅費等が制限されてきている。 |
| | ⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？ | <input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある | その内容: 整備の必要な道路がたくさんあり、継続した活動が必要である。 |
| | ⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国, 県, 市の内部, 民間)はありますか？ | <input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない | 事業名: ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由: |
| 効率性評価 | ⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？ | <input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない | 理由: 市町村合併により会員数が少なくなっており、事業実施が厳しくなっている。 |
| | ⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？ | <input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない | 理由: 活動機会が増加しており、削減はできない。 |
| 公平性評価 | ⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？ | <input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない | 理由: |
| | ⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？ | <input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input checked="" type="radio"/> 特定の受益者はいない | 理由: |

4. 事務事業の改革案(Plan)

| | |
|---------|---|
| 改革／改善方向 | <p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 各協議会ごとに関係団体との協議が必要と思われる。</p> <p>②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 県内に路線毎の団体があり、重複道路や重複加入している市町村もある。市長会、町村会等の団体を介して調整する必要があると思われる。</p> |
|---------|---|

5. 課長意見

| | | |
|--------------|--|--|
| 一次評価 | <p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p> | <p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>・道路橋梁整備促進を支援するために、必要な事務事業である。 ・平成22年度は、各種協議会等を23回開催した。</p> |
| 今後の方向性と改革改善案 | <p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <p> <input type="checkbox"/> 終了 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>・一次評価の四項目全てが妥当であり、現状維持とする。</p> | |